

公益社団法人 砥粒加工学会 2026 年度学会活動報告・贈賞式

次 第

1. 会長挨拶

2. 報告

(1)2026 年度事業(中間報告)と今後の活動予定

(2)2026 年度予算の執行状況

(3)その他

3. フェロー証贈呈

4. 贈賞

(1)2026 年度 砥粒加工学会奨励賞



開催日時：2026年9月1日(火) 16:00~17:00

東北学院大学 五橋キャンパス 押川記念館2階ホール

公益社団法人 砥粒加工学会 2026 年度事業の中間報告

2026 年 1 月 1 日～2026 年 9 月 1 日

1. 学術講演会の開催

(1) 2026 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2026)

期 日：2026 年 8 月 31 日 (月) ～ 9 月 2 日 (水)

会 場：東北学院大学五橋キャンパス

学術講演：143 件

その他：広告掲載

企業によるパネル展示、大会ポータルサイトへのバナー掲載

カタログ展示

我が社の新技術発表会

公的機関・大学高専研究室・専門委員会の研究公開

特別講演：宮城大学 佐々木啓一氏

活性化フォーラム：神奈川大学 由井明紀氏

2. 先進テクノフェアの開催

(1) 2026 年度砥粒加工学会先進テクノフェア (ATF2026)

期 日：2026 年 3 月 6 日 (金) 9:30～17:30

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

参 加 者：講演会 81 名

講 演 会：「今日から使える AI, これからのものづくり ～基礎知識から現場導入事例まで～」

生成 AI とは何か？ AI が文章を紡ぐ仕組み

東京都市大学 神野健哉氏

研究開発の現場で AI を活用するためのはじめの一步

東京科学大学 安藤康伸氏

ディープラーニングを用いた砥石作業面の計測技術

佐世保工業高等専門学校 坂口彰浩氏

振動データを利用した AI による機械の状態判定

ヤマザキマザック (株) 谷津祐哉氏

AI によるプロセス最適化と企業間の連携

アイクリスタル (株) 安川滉啓氏

賛助パネル展示：11 社 (3/5～6 の 2 日間)

大学等パネル展示：29 件 (3/5～6 の 2 日間)

専門委員会パネル展示：2 件 (3/5～6 の 2 日間)

卒業研究発表会：27 件 (3/5～6 の 2 日間)

3. 研究・見学会・セミナー等の開催

(1) グラインディング・アカデミー

1. 第 60 回グラインディング・アカデミー (切削加工の基礎 基礎から最新技術まで)

期 日：2026 年 2 月 19 日 (木)

会 場：オンライン (WebEx)

参 加 者：24 名

内 容：

「切削加工の基礎Ⅰ（切削機構と切削力）」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅱ（切削温度）」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅲ（工具摩耗）」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅳ（精度・仕上げ/切削特性の評価と応用）」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削に関する技術紹介と加工事例」

オークマ（株） 安藤知治氏

2. 第 61 回グラインディング・アカデミー（研磨加工の基礎 基礎から最新技術まで）

期 日：2026 年 6 月 11 日（木）

会 場：立命館東京キャンパス

参 加 者：51 名

内 容：

「研磨加工/CMP技術の基礎と応用Ⅰ

（研磨の原点から先端の半導体デバイスを支える超精密研磨/CMP技術）」

（株）Doi Laboratory 土肥俊郎氏

「研磨加工/CMP技術の基礎と応用Ⅱ（超精密研磨/CMPの加工メカニズムとポイント）」

（株）Doi Laboratory 土肥俊郎氏

「研磨加工/CMP技術の基礎と応用Ⅲ

（超精密平坦化CMPの基本技術と次世代3Dデバイス（後工程）への応用）」

（株）Doi Laboratory 土肥俊郎氏

「研磨加工/CMP技術の基礎と応用Ⅳ

（超難加工・化合物半導体/ダイヤモンド基板の加工プロセス/Beyond the CMP技術）」

（株）Doi Laboratory 土肥俊郎氏

「ECMPによるSiCウエハ加工の高速化と実用化開発」

（株）ジェイテックコーポレーション 田中智之氏

（2）見学・講習会

1. 大塚精工（株） 研究・見学会

期 日：2026 年 6 月 19 日（金）

会 場：大塚精工（株）

参 加 者：30 名

内 容：会社概要説明・技術紹介

大塚精工（株） 近藤政二氏

工場見学・質疑応答

講演① 「砥粒加工による硬脆材料のマイクロ加工と表面機能調整技術」

岡山大学 大橋一仁氏

講演② 「生産現場デジタル省力化の取り組み実態と事例 ―可視化・検査レス・予知―」

芝浦工業大学 澤 武一氏

4. 会誌学術図書の刊行

(1) 砥粒加工学会誌

合計 8 冊（第 70 巻 1 号～8 号，全 484 ページ）の発行

内 容：論文 14 編，特集 8 回（45 編），論文賞・熊谷賞受賞者紹介，論文賞こぼれ話 1 編，奨励賞こぼれ話 2 編，技術賞紹介 1 編，研究室紹介 7 編，セレンディピティ連載 8 編，その他年頭言・会告・会報など

(2) J-STAGE 上での論文・速報の公開，J-STAGE Data での英文版の公開

(3) J-STAGE を利用した論文早期公開制度の開始

(4) ABTEC2026 学術講演会講演論文集（Web 配信，USB メモリ）の発行

(5) 学会誌アーカイブスの Web 公開

5. 広報事業

(1) 学会 Web サイトの管理および更新

(2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信

(3) メールによる学会 Web サイト更新状況の配信

(4) 学会誌アーカイブス運用

(5) 会員専用ページの設置準備

6. 研究および調査の実施

(1) 専門委員会

1. 研削・研磨盤の高度化専門委員会

・委員長 防衛大学校 吉富健一郎

・研究会：2 回実施

2. 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

・委員長 日本大学 山田高三

・研究会：4 回実施

3. 未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会

・委員長 富山県立大学 岩井 学

・研究見学会（ハイブリッド）：2 回実施

4. 研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会

・委員長 岐阜大学 畝田道雄

・研究会：1 回実施

5. セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会

・委員長 千葉大学 森田 昇

・学会誌連載講座 9 回実施，クリエイティブセミナー 1 回実施

(2) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会・見学会

期 日：2026 年 9 月 3 日（木）

会 場：(株) フォトニックラティス

内 容：見学ならびに講演会

7. 賛助会員会の活動

(1) 2026 年度 第 1 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テ ー マ：「未来を切り拓くダイヤモンド工具」

期 日：2026 年 3 月 5 日（木）

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

参 加 者：60 名

内 容：ダイヤモンドホイール・ドレッサの最前線

旭ダイヤモンド工業（株） 東田 充氏

微細加工を実現するダイヤモンド工具技術とその応用事例

オーエスジーダイヤモンドツール（株） 旭野 肇氏

八須洋輔氏

高機能化を支える合成ダイヤモンドの今：カスタマイズニーズと最新製品動向

(株) グローバルダイヤモンド 小杉 剛氏

情報交換会

(2) 2026 年度 第 1 回運営委員会

期 日：2026 年 3 月 5 日（木）

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

参 加 者：28 名（内 7 名 Web 参加）

内 容：2026 年度 行事計画の立案および進捗状況の確認

(3) 2026 年度 賛助会員会 女性会員イベント講演会（賛助会員による情報交換会）

期 日：2026 年 4 月 27 日（月）

会 場：DMG 森精機（株）東京グローバルヘッドクォータ

参 加 者：27 名

内 容：金属 Additive Manufacturing（AM）が拓く製造革新

DMG 森精機（株） 廣野陽子氏

凸凹組織で、超平坦化に挑む

(株) ティ・ディ・シー 赤羽優子氏

工業用ダイヤモンドの最前線とグローバル企業文化

ハイペリオン・マテリアルズ&テクノロジーズ（合） 海老塚香子氏

切削・研削の見える化と最新応用事例

日本キスラー（合） 堀越睦美氏

女性ジャーナリストからみた製造業の未来とダイバーシティ

(有) インダストリー・ジャパン 那須直美氏

DMG 森精機（株） 東京グローバルソリューションセンタ見学

情報交換会

(4) 2026 年度 第 2 回運営委員会

期 日：2026 年 6 月 19 日（金）

会 場：日産自動車（株）追浜工場

参 加 者：24 名

内 容：第 2 回技術交流会の内容確認，その他

8. シニア会の活動

(1) 第1回「ものづくり技術者育成セミナー」

テーマ：「砥粒加工の歴史を紡ぐー研削盤の歴史を探るー」

期 日：2026年6月24日（水）

会 場：日本大学駿河台キャンパス

参加者：36名

内 容：開催挨拶・シニア会紹介

APTES 技術研究所 愛 恭輔氏

特別展「研削盤の歴史とその産業への貢献史」を開催して

日本工業大学工業技術博物館 清水伸二氏

研削砥石の歴史を探る

APTES 技術研究所 愛 恭輔氏

平面研削盤の歴史と技術の進化

神奈川大学 由井明紀氏

グライインディングセンタのルーツを探る

中川技術研究所 中川平三郎氏

技術交流会

9. 研究の奨励および業績の表彰

(1) 2025年度砥粒加工学会賞論文賞

期 日：2026年3月6日（金）

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

- ・受賞者：倉茂周治（東京農工大学），野村衛（東京農工大学・（株）茨城製砥），伊藤幸男（（株）茨城製砥），福原義也（三菱重工業（株）），笹原弘之（東京農工大学）

論文題目：円筒型ダイヤモンド電着金網砥石による CFRP の大径穴加工

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 69 巻 1 号

(2) 2025年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期 日：2026年3月6日（金）

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

- ・受賞者：吉田凜太郎（茨城大学），稲澤勝史（栃木県），大森 整（理化学研究所），伊藤伸英（茨城大学）

論文題目：光造形方式 3D プリンタを用いた砥石製作システムの構築 —複合ボンド砥石による定圧研削の高性能化—

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 68 巻 9 号

(3) ATF2026 卒業研究発表会プレゼンテーション賞

期 日：2026年3月6日（金）

会 場：東京都市大学世田谷キャンパス

- ・受賞者：千葉工業大学 中村優菜（ベストポスタープレゼンテーション賞）
「モード変換型パルスマイクロ波プラズマ CVD によるダイヤモンド合成」
- ・受賞者：慶應義塾大学 木津晃平（ポスタープレゼンテーション賞）
「オーステナイト系ステンレス鋼の複雑 3 次元形状に対する乾式電解研磨」
- ・受賞者：千葉工業大学 平川陽大（ポスタープレゼンテーション賞）
「電解硫酸に浸漬した窒化ガリウムの表面状態」

- ・受賞者：千葉工業大学 石崎 勇（ポスタープレゼンテーション賞）
「GaN ウェハのロータリ研削における加工条件が複屈折分布におよぼす影響」

(4) 2026 年度砥粒加工学会奨励賞

期 日：2026 年 9 月 1 日（火）

会 場：東北学院大学五橋キャンパス

- ・受賞者：小玉脩平

授賞業績：砥粒・機械加工援用によるレーザ誘起ナノ周期構造の制御と機能表面創成に関する研究

10. フェロー認定証の贈呈

期 日：2026 年 9 月 1 日（火）

会 場：東北学院大学五橋キャンパス

(1) 砥粒加工学会フェロー認定証の贈呈

- ・宮本祐司（旭ダイヤモンド工業（株））

11. 関西地区部会の活動

(1) 2026 年度第 1 回幹事会

期 日：2026 年 2 月 27 日（金）

会 場：（株）日研工作所

参 加 者：7 名

内 容：2025年度決算・2026年度予算案確認，地区部会大会に関する検討，
2026年度以降の事業に関する検討その他

(2) 2026 年度第 1 回運営委員会

期 日：2026 年 2 月 27 日（金）

会 場：（株）日研工作所

参 加 者：22 名

内 容：地区部会大会内容確認，2026年度事業に関する検討その他

(3) 2026 年度地区部会大会

期 日：2026 年 2 月 27 日（金）

会 場：（株）日研工作所

参 加 者：37 名

内 容：2025年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告
2026年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

(4) 2026 年度第 1 回研究・見学会

期 日：2026 年 2 月 27 日（金）

会 場：（株）日研工作所

参 加 者：37 名

内 容：工具管理システムの最新動向

会社紹介

（株）日研工作所 宮島義嗣氏

工場見学会

講演①「熟練者の経験知からスマート工場化を実現する切削工具管理システムツール
ソムリエ/ツールコラージュ」

モリマシナリー（株） 小倉大典氏

講演②「汎用ツールホルダに固定して使用する工具センシングデバイス」

湘南工科大学 加藤和弥氏

(5) 2026 年度第 2 回幹事会

期 日：2026 年 6 月 29 日（月）
会 場：関西大学梅田キャンパス
参 加 者：8 名（内 1 名 Web 参加）
内 容：2027年度以降の事業に関する検討その他

(6) 2026 年度第 2 回運営委員会

期 日：2026 年 7 月 16 日（木）
会 場：松江山本金属（株）
参 加 者：15 名
内 容：2026年度事業に関する検討その他

(7) 2026 年度第 2 回研究・見学会

期 日：2026 年 7 月 16 日（木）、17 日（金）
会 場：松江山本金属（株）、ヤンマーキャステクノ（株）
参 加 者：32 名
内 容：大物加工・測定 of 松江山本金属と、鑄造技術 of ヤンマーキャステクノ

1日目：7月16日（木）

会社紹介

松江山本金属（株） 林 宏和氏

工場見学会（松江山本金属（株））

講演①「工具情報管理から高める業務生産性」

WinTool / （株）TKホールディングス 滝澤祥一郎氏

講演②「加速度センシングホルダを応用した突発的ドリル折損の早期予測手法開発
と評価」

近畿大学 児玉紘幸氏

2日目：7月17日（金）

工場見学会（ヤンマーキャステクノ（株））

1 2. 北陸信越地区部会の活動

(1) 2026 年度第 1 回幹事会

期 日：2026 年 2 月 24 日（火）
会 場：オンライン開催
参 加 者：6 名
内 容：運営委員メンバーについて
地区部会大会について
今後の予定について

(2) 2026 年度第 1 回運営委員会

期 日：2026 年 3 月 10 日（火）
会 場：武生特殊鋼材（株）
参 加 者：20名（内3名Web参加）
内 容：地区部会大会の内容確認
今後の予定について

(3) 2026 年度地区部会大会

期 日：2026 年 3 月 10 日（火）

会 場：武生特殊鋼材（株）

参 加 者：35名

内 容：2025年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告

2026年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

(4) 2026 年度第 1 回研究・見学会

期 日：2026 年 3 月 10 日（火）

会 場：武生特殊鋼材（株）

参 加 者：25名

内 容：特別講演 「考え，感じ，創る．投射粒子を利用した材料表面強さ評価法
（MSE法・i-MSE法）の開発」

福井大学 岩井善郎氏

技術講演 「武生特殊鋼材の会社・技術紹介」

武生特殊鋼材（株） 坪川 翼氏

武生特殊鋼材（株） 工場見学

(5) 2026年度第2回運営委員会

期 日：2026 年 7 月 6 日（月）

会 場：富山県民会館

参 加 者：21 名

内 容：今後の予定について

(6) 2026年度 先端加工フォーラム2026

期 日：2026 年 7 月 6 日（月）

会 場：富山県民会館

参 加 者：46名

内 容：研究講演会

「テーマ：マイクロ・ナノバブルの基礎と加工・洗浄プロセスへの応用」

講演① 「マイクロ・ナノバブルの除去加工への適用」

日本工業大学 二ノ宮進一氏

講演② 「マイクロバブル流による油の除去効果と蛍光法を用いた計測」

群馬大学 天谷賢児氏

講演③ 「マイクロバブルによる水溶性加工油剤の浄化」

(株) スギノマシン 谷井章寛氏

講演④ 「微細孔式ナノバブル発生器の特徴と加工・環境分野への応用」

(株) 安斉管鉄 安斎 聡氏

講演⑤ 「ウルトラファインバブルのCMPへの適用」

三菱ケミカルエンジニアリング（株） 高橋広大氏

公益社団法人 砥粒加工学会 今後の活動予定

2026 年 9 月 2 日～2027 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

- (1) 2027 年度通常総会・贈賞式 (ATF2027) : 2027 年 3 月 11 日 (木), 幕張メッセ
- (2) 2027 年度学会活動報告・贈賞式 (ABTEC2027) : 2027 年 9 月 1 日 (水), 群馬大学

2. 学術講演会の開催

- (1) 2027 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2027) : 2027 年 8 月 31 日 (火) ～9 月 2 日 (木), 群馬大学

3. 先進テクノフェアの開催

- (1) 先進テクノフェア 2027 (ATF2027) : 2027 年 3 月 11 日 (木), 幕張メッセ
内容 : 講演会, 卒業研究発表会, 総会, 技術交流会, 賛助イベント等を予定

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

- (1) 砥粒の日オープンセミナー (2026年11月頃)
- (2) グラインディング・アカデミー
第 62 回グラインディング・アカデミー (オンライン) : 「研磨加工の基礎」 (2026 年 11 月頃)
- (3) 国際会議
 - ・ The 28th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2026) : 2026年11月2日 (月) ～11月5日 (木), Xiamen, China
 - ・ The 29th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2027) : 2027 年 9 月 5 日 (日) ～9 月 8 日 (水), Liverpool, UK

5. 会誌学術図書の刊行

- (1) 砥粒加工学会誌
合計 16 冊 (第 70 巻 9 号～12 号, 第 71 巻 1 号～12 号) の発行
内 容 : 論文, 速報, 特集, 論文賞こぼれ話, 奨励賞こぼれ話, 技術賞紹介記事, 国際会議レビュー, 連載記事「新・偶然を呼び寄せてセレンディピティを発揮するには」「セレンディピティの実相～その背景と実際～」, 会告, 会報など
- (2) J-STAGE 上での論文・速報の公開, J-STAGE Data での英文版の公開
- (3) ABTEC2027 学術講演会講演論文集の発行
- (4) 電子投稿・審査システムの運用
- (5) 学会誌デジタルアーカイブスの公開

6. 広報・ICT 事業

- (1) 学会 Web サイトの管理および更新
- (2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信
- (3) メールによる学会 Web サイト更新状況の配信
- (4) 学会誌アーカイブス運用
- (5) 会員専用ページの設置準備

7. 研究および調査の実施

- (1) 学会活動活性化のための活性化フォーラムを実施
- (2) 以下の専門委員会を置き, 研究会, 講演会, オープンシンポジウム等を実施

(2026 年 12 月までの予定)

- ・研削・研磨盤の高度化専門委員会（研究会 2 回予定）
- ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会（研究会 2 回予定）
- ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会（研究会 2 回予定）
- ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会（研究会 1 回予定）
- ・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会（セミナー1 回・シンポジウム 1 回予定）

(3) 若手研究者・エンジニア・学生のためのオンライン講習会「タイパを上げる Word・PowerPoint 活用術（仮題）」

期 日：2026 年 11 月頃

講 師：日本大学 嶋田慶太氏

(4) 人材交流を目的とした若手向け研修合宿

期 日：2026 年 11 月 26 日（木）～27 日（金）

会 場：ホテル光風閣くわるび

8. 賛助会員会の活動

- (1) 2026 年度第 2 回技術交流会：2026 年 10 月 6 日（火），日本大学駿河台キャンパス
- (2) 2026 年度第 3 回運営委員会を開催予定（2026 年 10 月頃）
- (3) 賛助会員会総会の開催を検討（時期未定）

9. シニア会の活動

- (1) シニア会交流会を開催予定（2026 年 11 月頃）

10. 研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し，以下の表彰を行う．

- (1) 2026 年度砥粒加工学会優秀講演賞
- (2) 2026 年度砥粒加工学会賞論文賞：2027 年度通常総会にて贈賞
- (3) 2026 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2027 年度通常総会にて贈賞
- (4) 2027 年度砥粒加工学会技術賞：2027 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (5) 2027 年度砥粒加工学会奨励賞：2027 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (6) 2027 年度砥粒加工学会優秀講演賞

11. 国際的な研究協力の推進

- (1) 28th & 29th International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2026, 27）への協力
- (2) 2028 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
- (3) 台湾磨粒加工学会（TSAT）との学術交流
- (4) 国際砥粒加工委員会（ICAT）への協力
- (5) 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体，組織との交流

12. 地区部会の活動

(I) 関西地区部会

- (1) 2026 年度地区部会運営委員会の開催（2026 年 12 月頃）
- (2) 2026 年度地区部会主催の研究・見学会（2026 年 12 月頃）
- (3) 2027 年度地区部会大会の開催（2027 年 1～3 月）
- (4) 2027 年度地区部会主催の研究・見学会（3 回）
- (5) 2027 年度地区部会運営委員会の開催（3 回）
- (6) 2027 年度地区部会幹事会の開催（3 回）

(Ⅱ) 北陸信越地区部会

- (1) 2026 年度第 3 回運営委員会開催 (2026 年 11 月頃 新潟県予定)
- (2) 2026 年度地区部会主催の研究・見学会開催 (2026 年 11 月頃 新潟県予定)
- (3) 2027 年度地区部会幹事会, 運営委員会の開催 (各 3 回)
- (4) 2027 年度地区部会大会, 研究会の開催 (2027 年 3 月頃 長野県予定)
- (5) 2027 年度先端加工フォーラム 2027 (2027 年 6 月頃 福井県予定)
- (6) 2027 年度地区部会主催の研究見学会の開催 (2027 年 12 月頃 石川県予定)

令和8年度予算執行状況管理表(本部のみ)

自2026年1月1日 至2026年6月30日

単位:円

科目	予算額A	当年金額 B 令和8年6月30日	前年金額 C 令和7年6月30日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
事業活動収支の部						
1 事業活動収入	44,886,250	31,875,835	31,292,964	71.0%	582,871	101.9%
2 基本財産運用収入	1,750	19,250	1,750	1100.0%	17,500	
3 基本財産利息収入	1,750	19,250	1,750	1100.0%	17,500	
4 入会金収入	100,000	54,500	78,500	54.5%	△ 24,000	69.4%
5 入会金収入	100,000	54,500	78,500	54.5%	△ 24,000	69.4%
6 会費収入	24,200,000	22,737,969	23,612,447	94.0%	△ 874,478	96.3%
7 正会員会費収入	6,000,000	5,325,990	5,454,464	88.8%	△ 128,474	97.6%
8 学生会員会費収入	400,000	336,980	324,653	84.2%	12,327	103.8%
9 賛助会員会費収入	17,800,000	17,074,999	17,833,330	95.9%	△ 758,331	95.7%
10 分科会会費収入					0	
11 専門委員会会費収入					0	
12 寄付金収入	0	0	0		0	
13 寄付金収入		0	0		0	
14 事業収入	20,576,500	8,289,450	7,580,139	40.3%	709,311	109.4%
15 学術講演会収入	10,415,500	1,880,000	1,790,000	18.1%	90,000	
16 研究・見学・講演・講習会収入	1,425,000	1,280,000	750,000	89.8%	530,000	
17 オープンセミナー収入	0	0	0		0	
18 不定期刊行物収入	40,000	0	44,000		△ 44,000	
19 出版収入	5,265,000	2,233,950	2,427,140	42.4%	△ 193,190	92.0%
20 関西地区部会収入						
21 北陸信越地区部会収入						
22 分科会収入						
23 専門委員会収入						
24 国際会議収入	0	0	0		0	
25 賛助会員会費収入	780,000	436,000	0	55.9%	436,000	
26 学会活性化フォーラム収入	0	0	0		0	
27 先進テクノフェア収入	1,781,000	1,864,000	2,566,999	104.7%	△ 702,999	72.6%
28 次世代ものづくり技術研究会収入	300,000	5,500	2,000		3,500	
29 フェロー講座	0					
30 シニア会	570,000	289,000				
31 30周年記念事業	0	301,000				
32 雑収入	8,000	774,666	20,128	9683.3%	754,538	3848.7%
33 受取利息収入	8,000	25,517	8,128	319.0%	17,389	313.9%
34 雑収入		749,149	12,000		737,149	
35 他会計からの繰入金収入	0					
36 専門委員会からの繰越金収入		0				
37 学会本部からの繰越金収入(運営補助)						
38 事業活動支出	41,953,040	18,687,445	17,991,234	44.5%	696,211	103.9%
39 事業費支出	33,070,865	13,519,939	12,681,419	40.9%	838,520	106.6%
40 学術講演会支出	8,289,140	114,130	3,850	1.4%	110,280	
41 研究・見学・講演・講習会支出	665,000	615,803	30,395	92.6%	585,408	
42 贈与支出	492,500	8,410	2,695	1.7%	5,715	312.1%
43 オープンセミナー支出	40,000	0	0	0.0%	0	
44 不定期刊行物支出	91,600	0	0		0	
45 出版支出	11,686,200	6,310,119	6,302,430	54.0%	7,689	100.1%
46 関西地区部会支出						
47 北陸信越地区部会支出						
48 分科会支出						
49 専門委員会支出						
50 専門委員会の学会本部への支出						
51 国際会議支出	422,880	0	0	0.0%	0	
52 賛助会員会費支出	1,495,288	722,067	116,228	48.3%	605,839	
53 学会活性化フォーラム支出	0	0	0		0	
54 先進テクノフェア支出	1,465,000	1,316,668	2,072,415	89.9%	△ 755,747	63.5%
55 若手向け人材交流企画	0	0	0		0	
56 次世代ものづくり技術研究会支出	300,000	53,950				
57 フェロー講座	0					
58 シニア会	563,730	150,913	36,960		113,953	
59 30周年記念事業	0					
60 広報委員会支出	964,896	333,560	301,990	34.6%	31,570	110.5%
61 給料手当支出	3,479,938	1,807,536	1,778,508	51.9%	29,028	101.6%
62 水道光熱費支出	99,333	50,713	52,583	51.1%	△ 1,870	96.4%
63 賃借料支出	2,055,360	971,570	1,026,465	47.3%	△ 54,895	94.7%
64 租税公課支出	960,000	1,064,500	956,900	110.9%	107,600	111.2%
65 管理費支出	7,602,975	3,988,507	4,267,284	52.5%	△ 278,777	93.5%
66 給料手当支出	1,039,462	539,914	531,242	51.9%	8,672	101.6%
67 会議費支出	456,000	201,197	234,917	44.1%	△ 33,720	
68 旅費交通費支出	1,349,260	874,743	1,041,648	64.8%	△ 166,905	84.0%
69 通信運搬費支出	1,226,100	434,370	411,904	35.4%	22,466	105.5%
70 消耗什器備品費支出	50,000	21,956	0		21,956	
71 消耗品費支出	550,000	258,437	298,246	47.0%	△ 39,809	86.7%
72 修繕費支出	30,000	0	0	0.0%	0	
73 水道光熱費支出	49,667	25,357	26,292	51.1%	△ 935	96.4%
74 賃借料支出	1,027,680	485,785	513,233	47.3%	△ 27,448	94.7%
75 支払手数料支出	240,000	130,266	123,891	54.3%	6,375	105.1%
76 諸謝金支出	1,150,000	814,000	876,150	70.8%	△ 62,150	92.9%
77 租税公課支出	0				0	
78 広報委員会支出	211,806	73,220	66,290	34.6%	6,930	110.5%
79 30周年記念事業	0	1,650				
80 法定福利費	156,000	90,545	90,545	58.0%		
81 雑費支出	67,000	37,067	52,926	55.3%	△ 15,859	70.0%
82 地区部会活動運営費	1,279,200	1,178,999	1,042,531		136,468	113.1%
83 関西地区部会への繰入金支出	747,600	692,533	645,399	92.6%	47,134	107.3%
84 北陸信越地区部会への繰入金支出	531,600	486,466	397,132	91.5%	89,334	
85 事業活動収支差額(A)	2,933,210	13,188,390	13,301,730	449.6%	△ 113,340	99.1%
投資活動収支の部						
86 投資活動収入	0	0	0		0	
87 その他の固定資産収入	0	0	0		0	
88 創立記念事業積立金預金収入	0				0	
89 関西地区部会設立記念事業積立金預金収入	0				0	
90 国際会議開催積立金預金収入	0				0	
91 ウェブサイト更新積立金預金収入	0				0	
92 鈴木敦夫若手育成基金収入	0				0	
93 教育講座基金収入	0				0	
94 退職給与引当金取崩収入	0	0	0		0	
95 投資活動支出	237,500	0	0	0.0%	0	
96 特定資産支出	237,500	0	0		0	
97 退職給与引当支出	237,500					
98 創立記念事業積立金預金支出					0	
99 関西地区部会設立記念事業積立金預金支出					0	
100 国際会議開催積立金預金支出					0	
101 ウェブサイト更新積立金預金支出					0	
102 鈴木敦夫若手育成基金支出						
103 教育講座基金支出						
104 有形固定資産取得支出	0	0	0		0	
105 什器備品支出					0	
106 その他の固定資産支出	0	0	0		0	
107 その他の固定資産支出					0	
108 投資活動収支差額(B)	△ 237,500	0	0	0.0%	0	
109 予備費(C)					0	
110 当期収支差額(D)=(A)+(B)-(C)	2,695,710	13,188,390	13,301,730	489.2%	△ 113,340	99.1%
111 前期繰越収支差額(E)	30,198,805	30,198,805	23,065,550		7,133,255	
112 次期繰越収支差額(D)+(E)	32,894,515	43,387,195	36,367,280		7,019,915	

比較貸借対照表(本部のみ)

令和8年6月30日現在

単位:円

	科 目	現 在 A 令和8年6月30日	前年同月 B 令和7年6月30日	増 減 A-B
1	資産の部			
2	流動資産			
3	現金預金	37,135,045	30,482,970	6,652,075
4	現 金	142,996	23,286	119,710
5	預 金	36,992,049	30,459,684	6,532,365
6	その他流動資産	1,565	300,000	△ 298,435
7	流動資産計	37,136,610	30,782,970	6,353,640
8	固定資産			
9	基本財産	21,000,000	21,000,000	0
10	基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
11	特定資産	8,283,125	8,645,625	△ 362,500
12	その他の固定資産	139,485	139,485	0
13	有形固定資産	1	1	0
14	無形固定資産	74,984	74,984	0
15	その他の固定資産	64,500	64,500	0
16	固定資産計	29,422,610	29,785,110	△ 362,500
17	資産の部合計	66,559,220	60,568,080	5,991,140
18	負債の部			
19	流動負債	621,827	1,076,676	△ 454,849
20	その他流動負債	621,827	1,076,676	△ 454,849
21	固定負債	1,783,125	1,545,625	237,500
22	引当金	1,783,125	1,545,625	237,500
23	負債の部合計	2,404,952	2,622,301	△ 217,349
24	正味財産			
25	指定正味財産			
26	受取寄付金	21,000,000	21,000,000	0
27	指定正味財産計	21,000,000	21,000,000	0
28	《うち基本財産への充当額》	21,000,000	21,000,000	0
29	一般正味財産			
30	前期繰越一般正味財産額			
31	当期一般正味財産増減額			
32	一般正味財産計	43,154,268	36,945,779	6,208,489
33	正味財産合計	64,154,268	57,945,779	6,208,489
34	負債及び正味財産合計	66,559,220	60,568,080	5,991,140

会員の異動状況

(2025年12月31日～2026年6月30日)

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2025年12月31日 時点	2026年6月30日 現在		
名誉会員	20	19	-1	
正 会 員	750	762	12	
学生会員	121	134	13	
賛助会員	177 (347口)	177 (347)	0 (+0口)	
計	1,068	1,092	+24	

2026年度 砥粒加工学会フェロー

(敬称略)

フェロー認定証の贈呈：2026年9月1日(火) 東北学院大学

受賞者	所 属
宮本 祐司	旭ダイヤモンド工業株式会社

2026年度 砥粒加工学会奨励賞

(敬称略)

贈賞式：2026年9月1日(火) 東北学院大学

受賞者	所 属	業 績 題 目
小玉 脩平	東京都市大学	砥粒・機械加工援用によるレーザ誘起ナノ周期構造の制御と機能表面創成に関する研究